



2025年5月20日

株式会社ヘッドウォータース  
(コード番号: 4011 東証グロース)

東京都の「建築物環境報告書作成支援システム」を構築支援  
～ Microsoft Azure・Microsoft Power Platform を活用し、  
行政DXと環境施策の推進を支援～

No.	ファイル名	種類	バージョン	更新日
1	【システム関係】建築物環境報告書作成支援システム制度対象者向けマニュアル	PDF	第1.0版	2025/04/01
2	【システム関係】(別紙) エラー・ワーニング_チェックリスト	Excel	第1.0版	2025/04/07
3	【システム関係】報告書システム_取込定義書	Excel	ver1.1	2025/04/07
4	【システム関係】取込み用csvファイル (列名のみ)	Zip	令和7年2月28日	2025/04/07
5	【報告様式関係】東京都建築物環境報告書作成等の手引き	PDF	令和7年3月31日	2025/04/01
6	【報告様式関係】閲数入り様式	Excel	ver1.1.0	2025/04/07
7	【報告様式関係】(記載例) 閲数入り様式	Excel	ver1.1.0	2025/04/07
8	【制度関係】東京都建築物環境報告書制度に関するガイドライン	PDF	第1.1版	2025/04/01

DXに関する構想・戦略の策定から施策の検討・実施までを一気通貫で支援する株式会社ヘッドウォータースコンサルティング（本社：東京都新宿区、代表取締役：加藤 健司、以下「ヘッドウォータースコンサルティング」）は、東京都環境局が推進する「建築物環境報告書制度」（※1）の運用を支えるシステムとして提供された「建築物環境報告書作成支援システム」（※2）の構築支援を行いました。

なお、本システムは2025年4月から本格運用が開始されています。

## ■背景

東京都は、2050年ゼロエミッション東京（※3）の実現に向け、建物分野のCO<sub>2</sub>排出削減を重点施策に位置づけています。その一環として、延べ面積2,000m<sup>2</sup>未満の新築建築物を対象に省エネ性能の確保や再生可能エネルギー利用設備の設置等を義務付け、その取組状況を報告する「建築物環境報告書制度」が新たに施行されました。

この制度を円滑に運用するには、複雑な環境情報を正確かつ効率的に収集・管理できるデジタル基盤と、事業者・都職員双方の利便性を高める仕組みの両立が求められています。

こうした要望に応えるため、ヘッドウォータースコンサルティングは、Microsoft のクラウドテクノロジーである Microsoft Azure (※4) および Microsoft Power Platform (※5) を活用し、これまでに培ってきた業務設計とシステム構築の知見を生かして、「建築物環境報告書作成支援システム」の構築支援を行いました。

### ■ 「建築物環境報告書システム」の特徴

- ・報告書作成の省力化

フォーム形式による直感的な入力に加え、複雑な項目は自動計算されるため、入力作業の負担を軽減します。

- ・ファイル取込と既存データの活用

PDF や CSV ファイルの解析・連携に対応し、外部データの自動反映によって入力ミスや作業時間を削減します。

- ・柔軟な帳票出力と編集

登録済みデータから Microsoft Excel や PDF 形式の帳票を出力することで、提出資料の作成を効率化します。

- ・将来的な制度改正への柔軟な対応

設定項目を外部管理し、Power Platform の標準機能・ベストプラクティスを活用することで、制度変更時の改修コストを最小限に抑えることが可能です。

### ■ 今後の展望

ヘッドウォータースコンサルティングは、本プロジェクトを通じて東京都の制度運用におけるデジタル基盤整備を支援し、都民の「Quality of Life（生活の質）」向上や脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

また、本取り組みで得た知見を生かし、自治体の技術パートナーとして Society 5.0 の実現を見据えた公共サービス基盤構築に引き続き取り組んでまいります。

なお、本件による当期業績に与える影響は軽微であります。今後開示すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以上

#### ※1：建築物環境報告書制度について

東京都が推進する地球温暖化対策の一環として、2025年4月に施行された制度です。

特定供給事業者が建設等する延べ面積2,000m<sup>2</sup>未満の新築建築物を対象に、断熱・省エネルギー性能の確保、

再生可能エネルギー利用設備の設置等を義務付け、その取組状況について、特定供給事業者は年1回、東京都に対して報告書を提出することが求められます。制度は、住宅の環境性能を向上させるとともに、

脱炭素社会の実現と都民のQOL（生活の質）の向上を目指すものです。

[https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/climate/green\\_housing/contents/](https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/climate/green_housing/contents/)

#### ※2：「建築物環境報告書作成支援システム」サイト

<https://env-reporting.metro.tokyo.lg.jp/>

#### ※3：2050年ゼロエミッション東京について

[https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/climate/own\\_efforts/zero\\_emi\\_plan](https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/climate/own_efforts/zero_emi_plan)

#### ※4：Microsoft Azure モダンクラウド開発について

<https://www.headwaters.co.jp/service/azure.html>

#### ※5：Microsoft Power Platform カスタム開発サービスについて

<https://www.headwaters.co.jp/service/powerplatform.html>

#### ■商標について

Microsoft、Azure、Power Platform、Excelは、米国Microsoft Corporationの米国及び他の国における登録商標または商標です。その他、記載されているイベントなどの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

#### ■会社情報

会社名：株式会社ヘッドウォータースコンサルティング

所在地：〒163-1304 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー4階

代表者：代表取締役 加藤 健司

設立：2022年2月

URL：<https://consulting.headwaters.co.jp>

#### ■本件のお問い合わせ先

株式会社ヘッドウォータース

メール：[info@ml.headwaters.co.jp](mailto:info@ml.headwaters.co.jp)